

3 4 ESDに関するユネスコ世界会議の開催に向けた取組について

(財務省、内閣官房、外務省、文部科学省、環境省)

【内容】

- (1) 世界会議を安全かつ円滑に開催し、多くの成果を上げ、世界から高い評価を受ける会議とするため、関係府省の緊密な連携の下、開催地と一体となって万全な準備・運営体制を構築するとともに、必要な経費について、十分な予算を確保すること。
- (2) ESD推進の意義を広く国内に浸透させ、開催機運を盛り上げるため、国を挙げて、ESDの取組及び世界会議の広報を強化するとともに、必要な経費について、十分な予算を確保すること。

(背景)

平成23年9月、「国連ESDの10年」(2005年～2014年)を総括する最終年会合(閣僚級会合及び全体の取りまとめ会合)の開催地に愛知県・名古屋市が選定された。

愛知県では、この会議の成功に向け、平成24年5月に、地元の官民及び国等の参画を得、支援実行委員会を設立し、開催支援計画の策定など、会議支援の取組を進めるとともに、各種イベントの開催、ユネスコスクールの取組拡大など、ESDの普及啓発・取組促進に努めてきたところである。

世界会議の開催前年を迎え、地元においては、主催者である国、ユネスコと連携を密にしながら、会議が安全・安心で、円滑かつ快適に行われるよう詳細な開催支援計画を整えるとともに、県内全域での開催機運の醸成を図っているところである。また、世界会議開催に併せ、持続可能な社会の担い手となる子どもたちが主体となる「子ども会議」開催に向けた準備も進めている。

国においても、関係府省間及び地元との連携を密にし、会議開催に向け、万全な準備・運営体制の構築を図るとともに、国内における更なる機運醸成を図るため、ESD及び世界会議開催に係る広報をより一層強化するよう要請するものである。

(参 考)

会議概要

名称

持続可能な開発のための教育（E S D）に関するユネスコ世界会議

開催日程

2014年11月10日(月)～12日(水)
閣僚級会合全体会合など
11月13日(木)
フォローアップ会合



名古屋国際会議場

開催場所

名古屋国際会議場（名古屋市熱田区）

主催

国際連合教育科学文化機関（ユネスコ）、日本政府

参加規模

国内外から閣僚、政府関係者など約1,000人を含む数千人規模の参加を想定
2013年3月現在のユネスコ加盟国：195カ国

内容

「国連E S Dの10年」の活動を振り返るとともに、2014年以降の方策を議論する。

地元の取組状況

1 組織体制の整備・拡充

- ・地元の官民及び国関係機関等による「E S Dユネスコ世界会議あいち・なごや支援実行委員会」の設立(平成24年5月)
- ・「愛知県E S Dユネスコ世界会議支援本部」(平成23年11月)及び「E S Dユネスコ世界会議支援市町村連絡会議」(平成24年2月)の設置

2 平成25年度の主な取組

- ・ユネスコ総会での開催地P R
- ・開催支援実施詳細計画の策定
- ・E S D啓発イベントの開催(1年前、E S Dイヤーイベント等)
- ・「E S D子どもフォーラム」の開催
- ・ユネスコスクールの取組拡大 等

3 平成26年度の主な取組(予定)

- ・警備協力、救急対応、交通案内等による会議支援
- ・会議参加者へのおもてなし、地元情報の提供
- ・E S D啓発イベントの開催(半年前)
- ・あいち・なごやのE S D交流・発信の場の設置
- ・「E S D子ども会議」の開催 等